

第1章 棚卸

1 . 棚卸前処理

- ◆ 棚卸年月 **手入力不可**
現在処理中の年月が自動表示されます。
- ◆ 処理区分 棚卸処理区分を選択します。
処理区分は画面下方のガイドバーを参照し、数字手入力でも変更出来ます。
「1: 棚卸前処理」..... 棚卸データの更新処理を行います。
「2: 帳簿情報再セット」... 既存の棚卸データから在庫数と在庫単価の再更新を行います。
- ◆ 在庫種別 在庫種別を選択します。
「F4: 検索」でシステム名称を検索出来ます。
初期値は、「倉庫品」、「委託品」、「預け品」、「持出品」、「無償支給品」、「受託品」、「預り品」のみですが、別途カスタマイズにて増やす事が出来ます。
初期値名称の説明。
「倉庫品」..... 通常の倉庫在庫品。
「委託品」..... 得意先倉庫に自社商品を置き、得意先に販売を委ねる場合。
「預け品」..... 仕入先から商品を購入したが、現物は仕入先に置く場合。
「持出品」..... 営業担当者等が倉庫の商品を車等に持出した時の在庫品。
「無償支給品」.. 仕入先に商品を無償支給する場合。
「受託品」..... 仕入先商品を自社倉庫に置き、使用した分のみ買取する場合。
「預り品」..... 得意先に売上を行ったが、商品は自社に預かっている場合。
- ◆ 倉庫 事業所、倉庫名を選択します。数字手入力でも変更出来ます。
「F4: 検索」で倉庫検索が出来ます。
在庫種別「倉庫品」、「受託品」、「預り品」の場合、入力可能となります。
- ◆ 在庫場所 在庫場所を選択します。数字手入力でも変更出来ます。

「F4:検索」で得意先、仕入先検索が出来ます。
在庫種別「委託品」、「預け品」、「持出品」、「無償支給品」の場合、入力可能となります。

2 . 棚 卸

2 - 1 棚卸

- ◆ 処理区分 …………… 棚卸入力処理を行う場合、処理区分で「1:棚卸」を選択します。
処理区分は画面下方のガイドバーを参照し、数字手入力でも変更出来ます。
項目入力後、画面下方の「F12:棚卸」で棚卸処理を実行します。

注!

棚卸は、棚卸前処理で更新登録処理を行う必要があります。
棚卸差異更新処理後は処理不可能です。更新処理取消機能はありません。

- ◆ 棚卸 NO …………… 処理区分「棚卸」の場合、必須入力項目となります。
「F4:検索」で棚卸 NO【棚卸前処理で更新登録された棚卸 NO】を検索出来ます。

- ◆ 棚卸年月 …………… **手入力不可**
現在処理中の年月が自動表示されます。

- ◆ 棚卸日 …………… 棚卸 NO により棚卸日が自動表示します。数字手入力でも変更出来ます。

- ◆ 在庫種別 …………… **手入力不可**
棚卸 NO により在庫種別が自動表示されます。

初期値名称の説明。

「倉庫品」…… 通常の倉庫在庫品。

「委託品」…… 得意先倉庫に自社商品を置き、得意先に販売を委ねる場合。

「預け品」…… 仕入先から商品を購入したが、現物は仕入先に置く場合。

「持出品」…… 営業担当者等が倉庫の商品を車等に持出した時の在庫品。

「無償支給品」… 仕入先に商品を無償支給する場合。

「受託品」…… 仕入先商品を自社倉庫に置き、使用した分のみ買取する場合。

- ◆ 倉庫 「預り品」..... 得意先に売上を行ったが、商品は自社に預かっている場合。
手入力不可
- ◆ 在庫場所 棚卸 NO により、倉庫名が自動表示します。
手入力不可
- ◆ 棚番 棚卸 NO により、在庫場所が自動表示します。
手入力不可
- ◆ 商品 CD 商品マスタの棚番情報で登録した棚番が自動表示されます。
棚卸 NO からマスタ管理の商品マスタの商品が自動表示されます。
- ◆ 商品名 手入力不可
棚卸 NO からマスタ管理の商品マスタの商品名が自動表示されます。
- ◆ 規格 手入力不可
商品 CD から商品マスタの規格が自動表示されます。
- ◆ ロット NO 棚卸 NO から自動表示されます。マスタ管理の商品マスタでロット管理【同一仕様の製品や部品を生産単位として管理】を行う場合表示されます。マスタ管理の商品マスタにて設定することが出来ます。
- ◆ 帳簿在庫数 手入力不可
棚卸 NO から現在の帳簿上の在庫数が自動表示されます。
- ◆ 単位 手入力不可
棚卸 NO からマスタ管理の商品マスタの単位が自動表示されます。
- ◆ パラ数 パラ数（単一製品）ごとの数量を入力・変更出来ます。
- ◆ 数量 手入力不可
 $入数 \times ケース + 入数 \times ボール = 数量$ が自動表示されます。

2 - 2 追加

- ◆ 処理区分 …………… 棚卸処理後に在庫数を調整する場合、処理区分で「2:追加」を選択し追加処理を行います。
処理区分は画面下方のガイドバーを参照し、数字手入力でも変更出来ます。
項目入力後、画面下方の「F12:追加」で追加処理を行います。

注!

棚卸差異更新処理後は処理不可能です。更新処理取消機能はありません。

- ◆ 棚卸 NO…………… **手入力不可**
- ◆ 棚卸年月 …………… 現在処理中の年月が自動表示されます。
- ◆ 棚卸日 …………… 現在処理中の年月日が自動表示されます。
- ◆ 在庫種別 …………… 在庫種別を選択します。
初期値名称の説明。
「倉庫品」…… 通常の倉庫在庫品。
「委託品」…… 得意先倉庫に自社商品を置き、得意先に販売を委ねる場合。
「預け品」…… 仕入先から商品を購入したが、現物は仕入先に置く場合。
「持出品」…… 営業担当者等が倉庫の商品を車等に持出した時の在庫品。
「無償支給品」… 仕入先に商品を無償支給する場合。
「受託品」…… 仕入先商品を自社倉庫に置き、使用した分のみ買取る場合。
「預り品」…… 得意先に売上を行ったが、商品は自社に預かっている場合。
- ◆ 倉庫 …………… 在庫種別が「倉庫品」、「受託品」、「預り品」の場合、選択出来ます。
「F4:検索」で倉庫検索が出来ます。
- ◆ 在庫場所 …………… 在庫種別が「倉庫品」、以外の場合に選択出来ます。
「F4:検索」で得意先検索が出来ます。

- ◆ 棚番 手入力不可
商品マスタの棚番情報で登録した棚番が自動表示されます。
- ◆ 商品 CD 「F4:検索」で商品検索が出来ます。
実績照会/集計表で集計対象となります。
- ◆ 商品名 手入力不可
商品 CD から商品マスタの商品名が自動表示されます。
- ◆ 規格 手入力不可
棚卸 NO から自動表示されます。マスタ管理の商品マスタにて設定することが出来ます。
- ◆ ロット NO ロット NO を入力します。マスタ管理の商品マスタでロット管理【同一仕様の製品や部品を生産単位として管理】を行う場合表示されます。
マスタ管理の商品マスタにて設定することが出来ます。
- ◆ 帳簿在庫数 手入力不可
棚卸 NO から現在の帳簿上の在庫数が自動表示されます。
- ◆ 単位 手入力不可
商品 CD からマスタ管理の商品マスタの単位が自動表示されます。
- ◆ 入数・ケース システム設定:ケース使用情報-ケース 1 を「1:使用する」にした場合、表示されます。
商品マスタに設定した入数×ケース(名称変更可能)手入力で数量が表示されます。
諸口区分「2:諸口」で登録した商品の場合、手入力可能です。
- ◆ 入数・ボール システム設定:ケース使用情報-ケース 2 を「1:使用する」にした場合、表示されます。
商品マスタに設定した入数×ボール(名称変更可能)手入力で数量が表示されます。
諸口区分「2:諸口」で登録した商品の場合、手入力可能です。
- ◆ バラ数 バラ数(単一製品)ごとの数量を入力・変更出来ます。
- ◆ 数量 手入力不可
バラ数の数量に連動し自動表示します。

3 . 棚卸記入表

- ◆ 棚卸年月 現在処理中の年月が自動表示されます。
 - ◆ 在庫種別 在庫種別を選択します。
初期値名称の説明。
「倉庫品」..... 通常の倉庫在庫品。
「委託品」..... 得意先倉庫に自社商品を置き、得意先に販売を委ねる場合。
「預け品」..... 仕入先から商品を購入したが、現物は仕入先に置く場合。
「持出品」..... 営業担当者等が倉庫の商品を車等に持出した時の在庫品。
「無償支給品」.. 仕入先に商品を無償支給する場合。
「受託品」..... 仕入先商品を自社倉庫に置き、使用した分のみ買取る場合。
「預り品」..... 得意先に売上を行ったが、商品は自社に預かっている場合。
 - ◆ 倉庫 事業所、倉庫名を選択します。数字手入力でも変更出来ます。
「F4:検索」で倉庫検索が出来ます。
在庫種別「倉庫品」、「受託品」、「預り品」の場合、入力可能となります。
 - ◆ 在庫場所 在庫場所を選択します。数字手入力でも変更出来ます。
「F4:検索」で得意先、仕入先検索が出来ます。
在庫種別「委託品」、「預け品」、「持出品」、「無償支給品」の場合、入力可能となります。
 - ◆ 棚卸 NO..... 棚卸 NO の範囲を入力します。
- ・条件を入力後、画面右下の出力項目を選択します。

4 . 棚卸モニターリスト

- ◆ 印刷区分 …………… 「1:通常」又は、「2:履歴」のどちらかを選択します。
処理区分は画面下方のガイドバーを参照し、数字手入力でも変更出来ます。
「1:通常」…………… 棚卸データの最終結果を表示します。
「2:履歴」…………… 登録、変更前、変更後、削除の履歴を表示します。
注意 マスタ管理のシステム設定にて業務制御情報の履歴管理データを「2:履歴管理しない」を選択した場合、印刷区分を選択出来ません。

- ◆ オペレータ …………… 操作オペレータを選択します。「F4:検索」でオペレータ検索が出来ます。
数字手入力でも変更出来ます。
- ◆ 更新日 …………… 棚卸の更新日の範囲を指定し入力します。
- ◆ 棚卸日 …………… 棚卸日の範囲を指定し入力します。
- ◆ 棚卸 NO…………… 棚卸 NO の範囲を指定し入力します。

・条件を入力後、画面右下の出力項目を選択します。

5 . 棚卸差異表

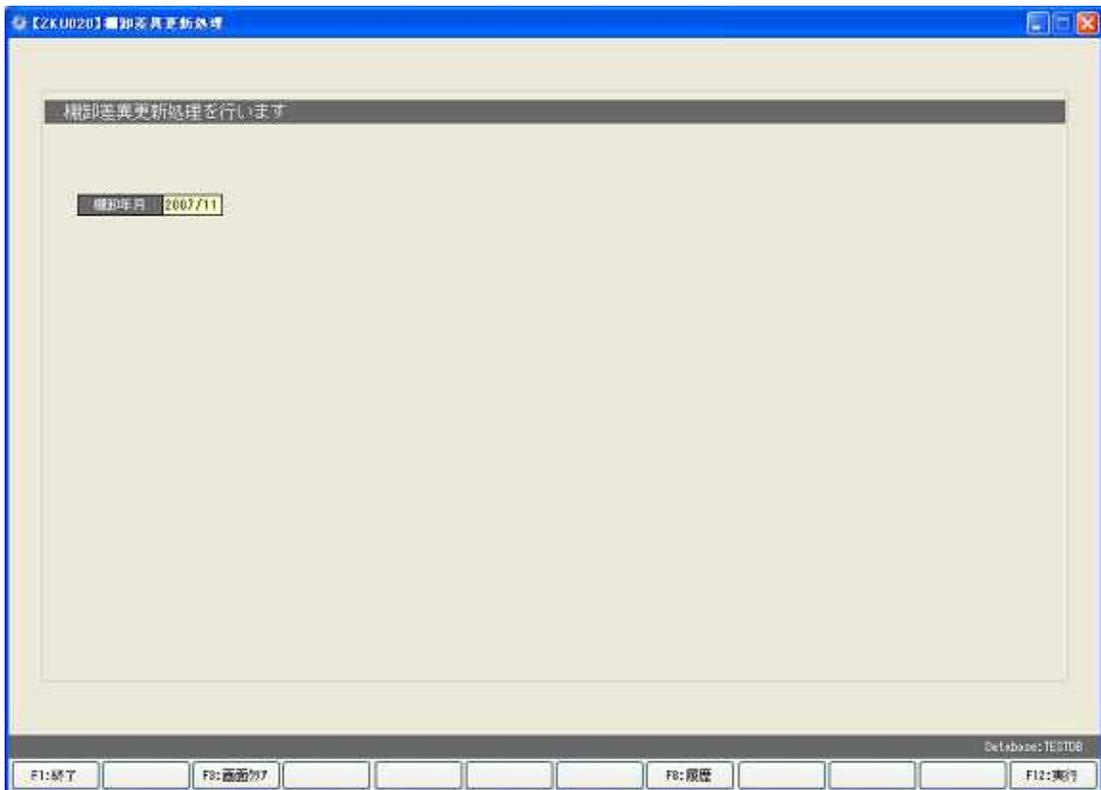
- ◆ 棚卸年月 現在処理中の年月が自動表示されます。
- ◆ 在庫種別 在庫種別を選択します。
初期値名称の説明。
「倉庫品」..... 通常の倉庫在庫品。
「委託品」..... 得意先倉庫に自社商品を置き、得意先に販売を委ねる場合。
「預け品」..... 仕入先から商品を購入したが、現物は仕入先に置く場合。
「持出品」..... 営業担当者等が倉庫の商品を車等に持出した時の在庫品。
「無償支給品」.. 仕入先に商品を無償支給する場合。
「受託品」..... 仕入先商品を自社倉庫に置き、使用した分のみ買取る場合。
「預り品」..... 得意先に売上を行ったが、商品は自社に預かっている場合。
- ◆ 事業所 ログインしたオペレータが所属している事業所が初期値になります。
対象事業書の範囲を指定し入力します。「F4:検索」で事業所検索が出来ます。
- ◆ 倉庫 倉庫事業所、倉庫名を選択します。数字手入力でも変更出来ます。
「F4:検索」で倉庫検索が出来ます。在庫種別「倉庫品」、「受託品」、「預り品」の場合、入力可能となります。
- ◆ 在庫場所 在庫場所の選択をします。数字手入力でも変更出来ます。
「F4:検索」で得意先、仕入先検索が出来ます。
在庫種別「倉庫品」以外の場合、入力可能となります。
- ◆ 品種大分類 品種大分類を指定し入力します。数字手入力でも変更出来ます。
「F4:検索」で名称検索が出来ます。
- ◆ 品種 品種を指定し入力します。数字手入力でも変更出来ます。「F4:検索」で名称検索が出来ます。
- ◆ 商品 商品を指定し入力します。数字手入力でも変更出来ます。「F4:検索」で商品

検索が出来ます。

- ◆ 出力区分 …………… 棚卸差異表の出力区分を選択します。処理区分は画面下方のガイドバーを参照し、数字手入力でも変更出来ます。
 - 「1:全て」…………… 全ての棚卸差異データを出力します。
 - 「2:差異のみ」… 差異のあった棚卸差異データのみ出力します。

- ・条件を入力後、画面右下の出力項目を選択します。

6 . 棚卸差異更新処理



- ◆ 棚卸年月 **手入力不可**
棚卸差異更新処理を行う現在処理中の年月が自動表示されます。
- ◆ 「F8:履歴」 「F8:履歴」で事業所・オペレータ・使用コンピュータ・実行日時・処理内容の更新処理履歴の過去データ一覧が表示されます。
- ◆ 「F12:実行」 「F12:実行」で、棚卸差異更新処理を行います。